

2024（令和 6 年度）年度 3 月委員会

I. 報告

1. 会長：
2. 総務部：総会議案書（案）、令和 7 年度委員配置、地域交流会「こみゆに亭 カフェ」（3/1）、館外研修（荻外荘・3/4）、委員募集状況、委員活動費執行状況表、予算執行状況表（3/17 現在）、について
3. 地域交流部：春の子どもまつり、次年度事業予定について
4. 事業企画部：令和 7 年度講座計画、アンケート「オペラ教室」、「お散歩まっぷ作り」について
5. 広報部：わたしのおぎくぼ No.374、「2024 活動報告」、わたおぎ委員配布見直し（案）について
6. 道の愛称委員会：プレート増設について
7. 事務局：令和 7 年度年間スケジュール（案）
8. その他：

II. 協議 （総務部）総会（4/22）議案書（案）について （総務部）会則変更 委員の選出規定について

III. 事務局から 令和 7 年度区民参加型予算について

IV. その他

配布資料

(P) プリント (S) スクリーン

1. 4 月、5 月予定表
2. (会長) 役員会記録
3. (総務) 総会議案書（案）
4. (総務) 会則変更
5. (総務) 令和 7 年度委員配置（案）
6. (総務) 委員活動費執行状況表
7. (総務) 予算執行状況表（3/17 現在）
8. (事企) 令和 7 年度事業企画部講座計画
9. (事企) アンケート「オペラ教室」
10. (事企) アンケート「お散歩まっぷ作り」
11. (広報) わたしのおぎくぼ No.374 レイアウト
12. (広報) わたしのおぎくぼ「活動報告書」原稿
13. (広報) わたおぎ委員配布見直し（案）
14. (事務局) 令和 7 年度区民参加型予算について
15. (事務局) 令和 7 年度年間スケジュール

以 上

2025年4月予定

		午前	昼休み	午後
1	火	部会 荻窪会議室打合せ室		
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月			
8	火	部会 荻窪会議室打合せ室 会計監査 11:00～		
9	水			
10	木			
11	金			
12	土			
13	日			
14	月			<事業企画部>香取 初心者のための短歌教室① 13時～ 15時 コミュニティふらっと本天沼 多目的室
15	火	部会 荻窪会議室打合せ室 広報紙「わたしのおぎくぼ」 No. 24(活動報告書)配布 ◎「区広報紙」6/15号事務局締切		<総務部>杉原 総会リハーサル 13:00～ 荻窪会議室洋室
				<総務部>杉原 役員会 15:00～ 荻窪会議室打合せ室
16	水			
17	木			
18	金	◎「区広報紙」5/15号校正日		
19	土			
20	日			
21	月			
22	火	<総務部>杉原 定期総会 10:00～ 感謝状贈呈式 11:00～ 高井戸地域区民センター第1・2集会室		<総務部>杉原 委員会 13:00～ 部会 15:00～ 高井戸地域区民センター第1・2集会室
23	水			
24	木			
25	金			
26	土			
27	日			
28	月			
29	火	昭和の日		
30	水	部会休み		
		午前	昼休み	午後

2025年5月予定

		午前	昼休み	午後
1	木			
2	金			
3	土	憲法記念日		
4	日	みどりの日		
5	月	こどもの日		
6	火	振替休日		
7	水	部会 荻窪会議室打合せ室		
8	木			
9	金			
10	土			
11	日			
12	月			＜事業企画部＞香取 初心者のための短歌教室 ② 13時～15時 コミュニティふらっと 本天沼 多目的室
13	火	部会 荻窪会議室打合せ室		
14	水			
15	木			
16	金			＜事業企画部＞弘中 合唱のためのヴォイストレーニング ① 13時～15時 高井戸地域区民センター音楽室
17	土			
18	日			
19	月			
20	火	部会 荻窪会議室打合せ室 ◎「区広報紙」7/15号事務局締切		＜総務部＞杉原 役員会 15:00～ 荻窪会議室打合せ室
21	水			
22	木			
23	金	◎「区広報紙」6/15号校正日		＜事業企画部＞弘中 合唱のためのヴォイストレーニング② 13時～15時 高井戸地域区民センター音楽室
24	土			
25	日			
26	月			
27	火	部会 荻窪会議室打合せ室 広報紙「わたしのおぎくぼ」No. 374 (6.7月号) 配布		＜総務部＞杉原 委員会 13:00～ 荻窪会議室洋室
28	水			
29	木			
30	金			＜事業企画部＞弘中 合唱のためのヴォイストレーニング③ 13時～15時 高井戸地域区民センター音楽室
31	土			
		午前	昼休み	午後

2024（令和6年度）年度3月役員会

文責：恵羅

日時：2025年3月11日（火）13時00分～15時00分

場所：荻窪会議室

出席者：恵羅会長、杉原総務部長、杉浦副会長・地域交流部長、西島地域交流次期部長、熊谷副会長・事業企画部長、香取事業企画部時期部長、西村広報部長、大石広報次期部長、齋木事務局長、岩井事務局員、黒木事務局員

I. 報告

1. 会長

2. 総務部

- ・総会議案書（案）について ・令和7年度委員配置について地域交流会
- ・「こみゆに亭カフェ」（3/1）、館外研修（荻外荘・3/4）報告
- ・委員募集状況、委員活動費執行状況表、予算執行状況表（3/10 現在）、について

3. 地域交流部

- ・次年度事業予定について、前期にスポーツイベント追加報告

4. 事業企画部

- ・「オペラ教室」アンケート結果報告 ・七館連絡会議事録提示

5. 広報部：

- ・わたしのおぎくぼ No. 373、No. 374、「2024 活動報告」について
- ・わたおぎ委員配布見直し（案）について

6. 道の愛称委員会：荻外荘プレートの増設予定場所の検分報告

7. 事務局：令和7年度年間スケジュール（案）提示

8. その他：特になし

II. 協議

- ・総会議案書（案）について（総務部） ・会則変更 委員選出規定について（総務部）

III. 事務局から

- ・令和7年度「区民参加型予算」の提案依頼について

IV. その他

配布資料 (P) プリント (S) スクリーン

1. 4月、5月予定表P
2. (総務) 総会議案書（案）
3. (総務) 令和7年度委員配置
4. (総務) 委員活動費執行状況表
5. (総務) 予算執行状況表（3/10 現在）
6. (事企) 七館連絡会事業企画部
7. (事企) アンケート「オペラ教室」
8. (広報) わたしのおぎくぼ No. 373
9. (広報) わたしのおぎくぼ「活動報告書」原稿
10. (広報) わたおぎ委員配布見直し（案）
11. (事務局) 令和7年度区民参加型予算について

令和 7 年 度

総 会 議 案

日 時 : 令和 7 年 4 月 2 2 日 (火) 午前 1 0 時

会 場 : 高井戸地域区民センター 2 階 第 1 ・ 2 集会室

荻窪地域区民センター協議会

目 次

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告承認の件

	頁
① 概 要	1
総 務 部	2
地域交流部	2
事業企画部	3
広 報 部	4
② 各部事業の詳細	5

第 2 号議案 令和 6 年度事業会計収支決算報告承認の件 13

第 3 号議案 令和 6 年度会計収支決算に関する会計監査 報告書承認の件	15
--	----

第 4 号議案 令和 7 年度事業計画案承認の件 16

① 概 要	16
③ 各部計画案	19

第 5 号議案 令和 7 年度事業会計収支予算案承認の件 20

第 6 号議案 会則改正の件 22

第 7 号議案 委員承認の件 25

(参考資料) 委員名簿

第 1 号 議 案

令和 6 年度 事業報告 承認の件

①概 要

今年度の初めに掲げた活動方針では、3 年あまりに亘る新型コロナウイルス感染症流行によって委縮した活動を活性化し、再出発する年と位置付けましたが、ほぼ当初の計画通りの事業を達成することができ、再出発の年として十分な活動ができました。各イベントの参加者数も昨年度以上となり、コロナ禍以前とほぼ変わらない活動を通して、地域コミュニティの活性化に貢献できたと評価できます。

主要なイベントとしては、恒例の「さいえんす縁日」、「地域ふれあいコンサート」、「アート展」、「おぎくぼセンター祭」などを実施し、いずれも好評を得ました。「本天沼集会所まつり」はなくなりましたが、新しい企画として、「春の子どもまつり」を開催しました。昨年来、若い世代向けイベントに重点を置くことを方針の一つとしており、「サイエンス縁日」、「センター祭」のハロウィーンコーナーに次ぐイベントが加わりました。開催当日は大変盛況で多くの家族連れの方々に喜んでいただけました。このほか「防災フォーラム」も、関東大震災 100 年の節目の年として、「知らないと後悔する自然災害への目線」と題し、これまで、必ずしも防災に深い関心を持ってこなかった地域住民の方々を対象として、あらたな視点で取り組みました。

今年の「地域懇談会」は、次項に紹介があるように、特徴のあるテーマをもつ二回の開催となりました。これらに加え、三回の地域交流会「こみゆに亭カフェ」も開催され、地域交流の機会提供に努めました。講座、講演会、コンサートなど継続したプログラムも充実し、昨年度以上に多くの参加者を得ました。また、若い年代向けの講座「夫婦で学ぶ産後ケア」が新たに企画されましたが、この年代層へ向けてのセンターの果たす役割を模索することも、これからの課題です。

当協議会の 40 周年記念事業として 2016 年に始まった、展示『荻窪の記憶』および冊子発行のプロジェクトも、7 月開催の「総集版 荻窪の記憶」発刊シンポジウムの開催をもって一区切りとなりました。長きにわたって事業に関わられてきた皆様に感謝申し上げます。

なお協議会委員の体制ですが、年度末には 24 名となっております。

以下に、各部の活動状況の詳細を報告いたします。

「総務部」

まず地域懇談会ですが、荻窪地域区民センターの改修工事に先立ち荻窪会議室への引っ越しが10月末に予定されていることから、クローズ直前の10月19日土曜日午後2時から開催。

一部では、荻窪地域区民センター協議会の活動実績を総括、第二部で、それを受けて今後の取り組み、特に仮移転期間での活動のあり方などにつき4グループに分かれて討議、グループ毎に結果を発表。

その後、調理室に会場を移し久々の懇親会を開催、参加者のつきぬ歓談で時間を延長午後4時半まで続けました。

仮移転先へ。移転日11月25日(月)に向けて1ヶ月前より準備開始。委員の集合日である火曜日毎に順次作業。26日(火)より仮事務室にて稼働開始。

ようやく地域交流会「こみゆに亭カフェ」開催環境が確保できた為・「川柳」を楽しみ、笑い声と交えたティータイムを企画したものの講師の体調不良により中止のやむなきに至ったのは残念でした。

館内研修と館外研修

館内研修は10月29日(火)午後1時より、荻窪消防署救急係、薮消防士長と消防隊員の方々から「AED、心肺蘇生について」と題し実施訓練も行いました。

また館外研修は、3月4日(火)、11時より改装が竣工しオープンしたばかりの荻外荘を見学、歴史に彩られた建物内外を懇切な解説とともに心に焼き付けました。

会長選出

11月12日(火) 午後1時に予め投じられた自薦票、他薦票を開票、その後の部会、役員会、委員会にて熊谷委員が次期会長に選出されました。

「地域交流部」

令和6年度は荻窪地域区民センターの改修工事計画により荻窪会議室への引っ越しが10月に組み込まれている年度となりました。そのためイベント計画の日程を考慮する必要がある中で計画しました4つのイベント(おぎくぼセンター祭、地域ふれあいコンサート、アート展、春の子どもまつり)をすべて実施することができました。9月8日(日)のおぎくぼセンター祭会場は荻窪地域区民センターにて、他3か所の会場は引っ越し後となりました関係上コミュニティふらっと本天沼にて開催しました。(詳細：地域交流部「集团事業費及び協働事業」)

従来から各イベントは地域の中に溶け込み多くの来場者参加に向けた計画を目指してい

ますが令和6年度も「笑顔あふれるつどいの場」とテーマを決めて、地域の来場者に寄り添う場となることを目的に進めてきました。

一方、春の子どもまつりではコミュニティふらっと本天沼にて地域性に焦点を合わせて実施することができました。各イベント会場にて買い物を楽しむ姿や、体験遊びなどを和やかに親子の触れ合う姿が多くみられました。

「事業企画部」

令和6年度、事業企画部が実施した事業の詳細は別紙のとおり、19企画延べ開催回数31回、参加人数1,109名となりました。令和5年度が23企画延べ開催回数41回でしたので、回数・参加人数ともとしては減りましたが、令和6年10月末に「荻窪地域区民センター」が改修のため、閉館したことが主な理由です。

開催講座やイベントの内容は、健康や食に関するものとして「歌を交えた口腔美エクササイズ」「腰痛スッキリ体操」「日本酒よもやま話」、文学を楽しむ「大人の絵本レッスン～素敵に生きるヒント」「初心者のための短歌教室」「いきいき朗読教室」「初心者のための川柳教室」「すぎなみ詩歌館かるたの世界」、草花を楽しむ「多肉植物の寄せ植え」、そして、子どもたちが楽しみながら科学を学ぶ「さいえんす縁日」など多岐にわたりました。

神田山緑師匠が小学校を巡回して行う「講談出前授業」が、今年度は西田小学校で開催され、小学生が講談に接する貴重な機会となりました。「講談鑑賞会」では、怪談話で今年も好評を博しました。

「昭和100年記念めずらしい戦前の報道写真」では、貴重なモノクロ写真で、戦前の東京の様子や、文化の違いを見ることができました。

「活弁士が無声映画を語る」は、「国定忠治」や「チャップリンの放浪者」を活弁士に実演いただき、迫力に圧倒されました。参加者39名で「赤城の山も今宵限り・・・」の語りにトライしました。

「防災フォーラム」は、「親子で学ぶ自主避難」の部では、家族単位で参加してもらい、子どもだけが家にいた場合、電池の入れ方や、カップ麺や備蓄用のアルファ化米おにぎりが水でできることも学び好評でした。「震災時の防犯」の部では、震災救援所や自宅での注意点と対策について教えてもらいました。震災時には、泥棒とボランティアの見分けがつかない、飛び込み営業や警察官の詐称に注意するなど学びました。

「大人の社会科見学～杉並清掃工場」で、高井戸東の杉並清掃工場を見学しました。映像で学んだ後、実際に施設を見学し、家庭ごみに対する認識を新たにしました。

「趣味の手作りヴァイオリンのお話」では、娘さんにプレゼントするために、600 時間を要し製作した苦労話を伺った後、実際にヴァイオリンを手にとって音を出して楽しみました。

「オペラ教室～オペラって何？～」では、オペラ舞台監督をしている講師から、オペラの歴史や、世界のオペラ劇場の紹介、劇場の舞台の裏話を学び、参加者全員で、モーツァルトの歌劇の合唱を練習しました。2 日目には、衣装を着て、オペラ歌手になって歌を披露し、貴重な体験ができました。

「お散歩まっぷ作り～荻窪北地域を描いてみよう」では、天沼・本天沼地域を中心にお散歩コースを紹介しあい、Google Map にコースを落とし込む方法を学び、今後のお散歩コース作りにつながりました。

当協議会のユニークな取り組みとして中途失聴・難聴者の方々にも落語を楽しんでいただける「荻窪寄席」は、会場確保などの問題から、残念ながら開催できませんでした。

「広報部」

広報紙「わたしのおぎくぼ」とホームページで、イベント・講座等の開催案内・開催報告を掲載しています。令和 6 年度は広報紙を年 5 回発行し、エリア内の小・中・高校、地域や町会等に 11、000 部を配布しました。地域の施設や人物を紹介している「荻窪の人と集いの場」は連載を継続しますが、「荻窪の記憶」こぼればなしは第 39 回で終了しました。活動報告 23 号（2023 年 4 月～2024 年 3 月）を発行しました。広報紙に掲載し切れないイベント・講座の開催報告はホームページで全て閲覧できます。令和 7 年度は広報紙の発行を年 6 回予定しています。

各部事業の詳細

[総 務 部]

名 称	開 催 日	内 容
総 会	4 月 23 日(火)	町会、自治会、学校支援本部、ケア 24 など参加
会 計 監 査	4 月 9 日(火) 10 月 22 日(火)	令和 5 年度 決算監査 令和 6 年度 上半期監査
委 員 研 修 (館 内) (館 外)	10 月 29 日(火) 令和 7 年 3 月 4 日(火)	「AED、心肺蘇生について」 講師・藪 唯宏氏 (荻窪消防署救急係 消防士長) 「荻外荘」見学
近隣清掃 クリーン大作戦	11 月 5 日(火)	荻外荘通りの清掃活動と「荻外荘通り」プレート の現況確認
地域懇談会	10 月 19 日(土)	「荻窪地域区民センター協議会の活動について」
地域交流会 「こみゆに亭カフェ」	令和 7 年 3 月 4 日(土)	講師都合により中止
会則検討会	9 月 10 日 (火)	会則のあり方について検討会を実施
役員会・委員会	毎 月	毎月開催の役員会及び委員会資料の作成、 議事録作成
経 理 業 務	随 時	講座・講演会、お祭りなど費用支出の管理、 予算執行全体の管理等

[地域交流部] 集団事業

事業名	開催月日	内 容
第 46 回 おぎくぼセン ター祭	9 月 8 日	「笑顔あふれるつどいの場」をテーマに実施 1F（アウトドア会場） 苗木配布・・・区緑化事業の一環「苗木で募金」 をつのる（16,700 円を区に寄付） 花販売・・・地域の花店に場所提供出店 遊びコーナー・・・スーパーボールすくい 1F（玄関フロアー） 杉並産野菜販売・・・1 地区 1 生産者出荷 休憩コーナー・・・フロアー利用 1F（談話コーナー） マルシェ・・・協議会出店（3 ブース）、ポップコーン 販売、綿菓子販売、飲料販売、場所提供出店 3 ブース 、(和菓子・焼き菓子・パン）（合計 6 ブース出店） 2F ステージ コーラス、ソーラン踊り、ヒップホップダンス、リズム 2F 体験 ふれあい体験・・・リフレッシュ体験 映像体験・・・天文講座 ほっとサロン・・・木のおもちゃで遊ぼう エネルギー協議会・・・発電体験 2F 廊下壁面 写真展示 2 グループ B2 体育室 ニュースポーツ体験（176 人参加） 来場者：約 800 名

第46回 アート展	12月14日、 15日	会場変更により12月に開催 今年度初めてコミュニティふらっと本天沼にて開催 出展 保育園：1園・小学校：2校・中学校：2校・高等学校：1校の作品 来場者2日間：約400名
春の子ども まつり	2月23日	昨年に引き続き子どもに視点を当てたイベントを企画 「子どものためのまつり」を中心に苗木配布を取り入れる など来場者に寄り添い笑顔あふれるふれあいの場として 実施 実施場所：コミュニティふらっと本天沼 1F ラウンジ・・駄菓子屋 多目的室（体験）・・おり紙遊び、缶バチを作ろう 屋外・・苗木配布・焼き芋販売（場所貸し出店） 2F 第1集会室・・おひな様と写真を撮ろう 第2.3集会室・・人形劇 第4集会室・・キャンディレイを作ろう 来場者：約335名

[地域交流部] 協働事業

事業名	開催月日	内 容
第 10 回 地域ふれあい アフタヌーン コンサート	11 月 9 日	荻窪音楽祭と協働 今夏は会場をコミュニティふらっと本天沼の多目的室と いうことで来場者人数を 30 名にした。 応募者多数のため抽選形式にした。 10 回目の今回はプロ 5 人による弦楽器、歌の公演プログラムは荻窪音楽祭の部分でもあるクラシック曲を中心に 各年齢層を考慮した演奏項目に配慮した 1 部：13：30～14：15 2 部：14：30～15：15 曲目の内容が良かったと高評価だった 再度聴きたいという要望多数 来場者：30 名（満席）
あきまつり 荻窪小学校	10 月 5 日	雨のため体育館にて実施 缶バッジ機械を持ち込み、缶バッジ作りで参加。 子ども：200 名参加
ゆう杉並 地域ふれあい デー	10 月 6 日	杉並区児童青少年課ゆう杉並の依頼を受けて参加、今年で 2 回目。綿菓子機とともに祭りに参加。綿菓子を作り配布 活動を実施した。協議会地域交流部 6 名が参加 来場者：450 名に配布

あそび市 松溪中学校	10月12日	缶バッジ機械を持ち込み、缶バッジ作りで参加。 中学生の活動を見守り共に遊びを楽しむ 地域交流部5名が参加。 子ども：250名参加
コミュニティ ふらっと本天 沼オープニン グ	10月20日	ポップコーン、綿菓子、缶バッジで参加。 地域交流部7名・総務部参加1名、広報部2名。
昔あそび 西田小学校	12月11日	協議会OBの協力により、1年生にけん玉、こま、あやとり、お手玉、羽根つき、おはじきなど共に遊び楽しむことを実施。

[事業企画部]

No.	開催月日	講座名：講師名・協働先	定員	単位	延べ参加 数(人)
			(名)	(回)	
1	4月	歌を交えた口腔美エクササイズ 岡寄峰子氏	20	2	36
2	5月	大人の絵本レッスン～素敵に生きるヒント～ 生田美秋氏	20	3	58
3	5月	多肉植物の寄せ植え 吉野華恵氏	20	1	20
4	6, 7月	初心者のための短歌教室 平野直子氏	20	3	43
5	6月	◎背骨を整えよう！腰痛スッキリ体操 高橋晃史氏	30	3	51

		背骨コンディショニング協会			
6	6 月	日本酒よもやま話 内山幸二氏	30	1	24
7	7 月 1 日	◎講談出前授業 神田山緑氏 会場：西田小学校	80	1	80
8	7 月 28 日	◎さいえんす縁日 くらりか、OgiLOVE、サンダイヤルカフェ、 だがしや楽校、すぎなみシェアリングネイチャーの会、昆虫食		1	480
9	8 月 3 日	◎講談鑑賞会 神田山緑氏、室井小琴氏	50	1	41
10	8 月	いきいき朗読教室 岡摂子氏	20	3	52
11	10 月 5 日	◎防災フォーラム 山城隆盛氏 杉並区危機管理室地域安全担当課長	102	1	37
12	10 月 26 日	昭和 100 年記念 めずらしい戦前の報道写真 石黒敬章氏	40	1	40
13	11 月	初心者のための川柳教室 暮田真名氏	20	3	33
14	11 月 28 日	大人の社会科見学 ～杉並清掃工場～ 東京都二十三区清掃一部事務組合	20	1	14
15	12 月 8 日	活弁士が無声映画を語る 麻生八咫氏	40	1	39
16	1 月 26 日	「趣味の手作りヴァイオリン」の おはなし 高倉理氏	30	1	23

17	2月7日	◎「すぎなみ詩歌館かるた」の世界 岩下武彦氏、土屋隆一氏 すぎなみ文化協会	20	1	11
18	2月日	◎「オペラ教室」～オペラって何?～ 古川真紀氏 すみださくら歌劇団	30	2	24
19	3月	お散歩まっぶ作り 長谷川雅也氏	20	1	3
合 計 19回 (◎協働事業 7回・学級講座 12回)			612	31	1,109

[広 報 部]

1. 荻窪地域区民センター協議会の広報紙 「わたしのおぎくぼ」の発行

(1) 発行回数 年 5 回 (A 4 判・4 ページ・カラー印刷)

(2) 発行部数 No.369～373 各 11,000部

(3) 配布部数 (令和7年3月時点)

① 区立小学校5校・区立中学校4校・都立高校1校 5,594部

② 町会・自治会回覧配布用 2,419部

③ 区及び区関連施設等配布用(交換便) 1,220部

④ 協議会委員による配布 885部

⑤ 常設設置場所・その他配布・ヨビ 882部

合計 11,000部

(4) 発行日と(メインの記事)※印は発刊後に延期または中止

① No.369 6月・7月号(表紙 さいえんす縁日) 5月28日発行

② No.370 8月・9月号(表紙 荻窪センター祭) 7月16日発行

活動報告23号(2023.4～2024.3)折込

③ No.371 10月・11月号12月号(表紙 アート展) 9月24日発行

④ No.372 1月・2月・3月号(表紙 春の子どもまつり) 12月17日発行

⑤ No.373 4月・5月号(表紙 会長挨拶・新年度活動) 3月11日発行

(5) 編集内容

① 協議会の事業(講座・講演・イベント等)の開催案内、及び結果報告

② 総会など協議会行事の報告、委員募集、地域情報の掲載

③ 連載ものの掲載(「荻窪の人と集いの場」、「『荻窪の記憶』こぼれ話」)

2. ホームページの運用

・講座・イベントなどの「お知らせ」を活用したタイムリーな情報発信に努めた

お知らせ掲載件数 令和6年度:65件 (令和5年度:75件)

・ホームページ画面から講座などの受講申込を多数受け付けた。

4. その他

◆年度を通し、広報部員が協議会の全ての行事・事業等取材し、写真撮影を行った。

第 2 号 議 案 （事務局作業中）

令和 6 年度 事業会計収支決算報告 承認の件

（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで）

収入決算額	9,402,175 円
支出決算額	8,606,683 円
差引残高	795,492 円

区への返還金	451,101 円
差引翌年度繰越金	344,391 円

I. 収 入

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	差引差額	差額 (うち補助金)	差額 (うち自主財源)
1. 区補助金	8,663,000	8,663,000	0	0	0
① 委員活動費	3,864,000	3,864,000	0	0	0
② 事業費	4,569,000	4,569,000	0	0	0
③ 事務局運営費	230,000	230,000	0	0	0
2. 諸収入	387,000	347,756	△ 39,244	0	△ 39,244
① 事業参加者収入	157,000	220,700	63,700	0	63,700
② 模擬店売上収入	220,000	117,550	△ 102,450	0	△ 102,450
③ 雑収入	10,000	9,506	△ 494	0	△ 494
3. 繰越金	391,419	391,419	0	0	0
合 計	9,441,419	9,402,175	△ 39,244	0	△ 39,244

Ⅱ. 支 出

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差引差額	差額 (うち区補助金)	差額 (うち自主財源)
1. 委員活動費	3,864,000	3,478,500	385,500	385,500	0
2. 事業費	4,988,000	4,797,284	190,716	64,510	126,206
①学級講座費	361,000	357,300	3,700	100	3,600
②集団事業費	1,075,000	1,010,537	64,463	0	64,463
③地域活動事業費	10,000	3,011	6,989	6,989	0
④懇談会費	170,000	161,622	8,378	0	8,378
⑤広報活動費	1,459,000	1,431,044	27,956	17,956	10,000
⑥総会費	50,000	7,000	43,000	23,000	20,000
⑦保険料	80,000	69,350	10,650	6,850	3,800
⑧事務費	423,000	421,953	1,047	1,047	0
⑨交通・通信費	40,000	32,688	7,312	7,312	0
⑩渉外費	30,000	25,144	4,856	1,256	3,600
⑪協働事業費	1,290,000	1,277,635	12,365	0	12,365
3. 事務局運営費	230,000	228,909	1,091	1,091	0
4. 委員研修費	100,000	26,490	73,510	0	73,510
5. 諸支出金	109,419	75,500	33,919	0	33,919
6. 予備費	150,000	0	150,000	0	150,000
支出合計	9,441,419	8,606,683	834,736	451,101	383,635

(区への返還金) (翌年度繰越金)

Ⅲ. 残高 (収入-支出)	0	795,492	795,492	451,101	344,391
------------------	---	---------	---------	---------	---------

貸 借 対 照 表

令和6年3月31日現在

(単位 円)

資産の部		負債の部	
普通預金	795,492	区への返還金	451,101
		負債合計	451,101
		正味財産の部	
		繰越金	391,419
		当期収支差額	△ 47,028
		正味財産合計	344,391
資産合計	795,492	負債・正味財産合計	795,492

第 3 号 議 案 (事務局作業中)

令和 6 年度事業会計収支決算に関する 会計監査報告書承認の件

会 計 監 査 報 告

令和 6 年 4 月 9 日 (火)

荻窪地域区民センター協議会

会 長 恵 羅 博 様

会計監事

桑 山 務 

会計監事

三 原 紅 久 恵 

荻窪地域区民センター協議会監査規則に基づき、令和 5 年度 収支決算について関係帳簿・起票書類を監査したところ、いずれも財務規則に準拠し、適正、正確に処理されていることを認めます。

以 上

第 4 号 議 案

令和 7 年度 事業計画案 承認の件

①概 要

荻窪地域区民センターは、改修工事のため令和 6 年 11 月に一時休館となりました。
現時点での再開見込みは、令和 8 年 10 月となっております。

再開までの期間、当協議会の活動拠点は南荻窪の「荻窪会議室」となり、昨年 11 月より活動を行っております。

イベントや講座などは、コミュニティふらっと本天沼と荻窪会議室を中心に行うこととなります。利用できる部屋数や広さなどから活動内容には種々制約が掛らざるを得ないと思いますが、センター休館前と同レベルでの活動を目指して、代替会場の手当、野外講座の企画、諸団体との協働事業、など積極的に進めてまいります。

昨年に引き続き、新年度も以下の 6 項目を念頭に活動してまいります。

1. 人々とつながり、地域を盛り上げる「イベント」活動：

昨年度 10 月に改修工事のため協議会は荻窪会議室に引っ越しての活動となりました。令和 7 年度は、センター祭りは休止となりますが、「笑顔あふれるつどいの場」をテーマにこれまでの活動も踏まえながら、地域の人々が必要としているイベントを企画してまいります。

2. 地域のネットワークづくり：

「地域懇談会」、「防災フォーラム」、地域交流会「こみゆに亭カフェ」などを通じて人とのつながり、地域を盛り上げるイベント活動を継続して行っております。

「地域懇談会」は町会・自治会や NPO 等、多くの団体との意見交換・学習できる貴重な機会となっております。

「防災フォーラム」は、若い世代の方々にも参加いただけるものを計画します。

地域交流会「こみゆに亭カフェ」は、ジャンルを限らず自由な発想での企画・運営を通して参加者に楽しんでいただけるものとします。

3. 地域発見の機会提供：

「荻外荘通り道の愛称委員会」で「荻外荘通り」の呼称の普及と名称票管理を継続しておりますが、昨年12月に『荻外荘』が復元再建されたのを機に、「荻外荘通り」プレート設置を2か所増設し8か所にします。

荻窪三庭園（太田黒公園、荻外外荘公園、角川庭園）散歩の企画や野外講座なども検討しています。

4. 生涯教育に寄与する多彩な講座の提供：

飲食を伴う講座・企画には制約がありますが、生涯教育へのヒントとなるような教養講座、文学講座、趣味の講座などを企画していきます。

また芸術・芸能関連では、昨年中断した「荻窪寄席」を再開したいと考えております。この企画は、中途失聴・難聴者の方々にも楽しんでいただける字幕付き寄席で、他に例を見ないユニークで貴重な催しとの評価をいただいています。

毎年好評の「講談鑑賞会」は8月開催予定です。

5. 幅広い世代へ向けた企画・講座：

高齢者参加に偏りがちな講座を子育て世代や熟年層にも参加できるよう、テーマの選択や開催日時・時間の設定など工夫していきます。

親子連れで参加できる「さいえんす縁日」や「こども祭り」は、継続致します。

毎年好評の「講談出前授業」は、本年度は桃井第二小学校への出前となります。

6. 広報活動の一層の充実：

隔月発行の広報誌「わたしのおぎくぼ」については、町会・自治会、区関連施設、地域内の区立小中学校9校および都立荻窪高校の全生徒、および委員による諸施設・店舗への配布を継続し、地域に役立つ情報を提供します。

また、ホームページの充実を図りタイムリーな情報発信をおこないます。

協議会の全てのイベント・講座に関して、広報誌・ホームページを通じ、開催案内

から当日の取材・撮影→開催報告まで、情報発信をおこないます。

また、イベントや講座への参加がホームページからの申し込みが主となる中、オンライン応募受付システムをより使い勝手の良いものにしていきたいと考えております。

②各部計画（案）

部門	事業・活動	項目	回数	開催予定・単位数
総務部	総務活動	定期総会	1回	4月
		会計監査	2回	4月・10月
		役員会・委員会	24回	毎月
		地域懇談会	1回	未定
		館内研修	2回	随時
		館外研修	1回	9月
		地域交流会「こみゆに亭カフェ」	2回	8月・2月
		近隣清掃クリーン大作戦	2回	5月・10月
		総務・会計業務全般		随時
地域交流部	集団事業	秋まつり	1回	9月
		アート展	1回	12月
		春の子どもまつり	1回	3月
	協働事業	地域ふれあいコンサート	1回	11月
		ニュースポーツ体験	1回	6月
		その他の協働事業		
		あそび市（松溪中学校）	1回	10月
		ふれあいまつり（ゆう杉並）	1回	10月
		あきまつり（荻窪小学校）	1回	10月
		昔遊び（西田小学校）	1回	12月
事業企画部	講座・講演	教養・文学講座	4回	9単位
		医療・健康・スポーツ講座	2回	4単位
		その他講座	4回	8単位
	協働事業	講談鑑賞会・講談出前授業・荻窪寄席健康講座		
		野外講座	7回	9単位
		防災イベント 科学イベント		
広報部	広報活動	広報誌「わたしのおぎくぼ」発行	5回	
		活動報告発行	1回	
		ホームページの運用	随時	
共通活動		七館連絡会 部会 実行委員会	6回 192回 25回	各部1回～2回 4部×48回 5実行委員会、各5回

第 5 号 議 案 (事務局作業中)

令和 7 年度 事業会計収支予算案承認の件

I. 収 入

(単位 円)

区 分	令和 7 年度 予算	同左内訳 (上段補助金) (下段自主財源)	令和 6 年度 予算	令和 6 年度 実績	前年度予算 対比・差額
1. 区補助金	8,643,000	8,643,000 0	8,656,600		
① 委員活動費	3,843,000	3,843,000 0	3,843,000		
② 事業費	4,554,000	4,554,000 0	4,583,600		
③ 事務局運営費	226,000	226,000 0	230,000		
④ 委員研修費	20,000	20,000 0	0		
2. 諸収入	304,000	0 304,000	336,000		
① 事業参加者収入	176,000	0 176,000	151,000		
② 模擬店売上収入	125,000	0 125,000	175,000		
③ 雑収入	3,000	0 3,000	10,000		
3. 繰越金	360,000	0 360,000	344,391		
合 計	9,307,000	8,643,000 664,000	9,336,991		

Ⅱ. 支 出

(単位 円)

区 分	令和 7 年度 予算	同左内訳 (上段補助金) (下段自主財源)	令和 6 年度 予算	令和 6 年度 実績	前年度予算 対比・差額
1. 委員活動費	3,843,000	3,843,000 0	3,843,000		
2. 事業費	4,873,000	4,554,000 319,000	4,912,600		
① 学級講座費	434,000	419,000 15,000	434,000		
② 集団事業費	940,000	790,000 150,000	940,000		
③ 地域活動事業 費	80,000	80,000 0	45,000		
④ 懇談会費	170,000	80,000 90,000	170,000		
⑤ 広報活動費	1,490,000	1,490,000 0	1,578,600		
⑥ 総会費	50,000	30,000 20,000	50,000		
⑦ 保険料	80,000	63,000 17,000	80,000		
⑧ 事務費	485,000	485,000 0	495,000		
⑨ 交通・通信費	64,000	64,000 0	40,000		
⑩ 渉外費	30,000	10,000 20,000	30,000		
⑪ 協働事業費	1,050,000	1,043,000 7,000	1,050,000		
3. 事務局運営費	226,000	226,000 0	230,000		
4. 委員研修費	100,000	20,000 80,000	100,000		
5. 諸支出金	115,000	0 115,000	101,391		
6. 予備費	150,000	0 150,000	150,000		
合 計	9,307,000	8,643,000 664,000	9,336,991		

第 6 号 議 案

会則改正の件

1. 会則第 7 条関連

第 1 項第 1 号に定める団体のうちオの団体を分類し、6 種に固定して提示することの理由が不明であり、かつ、次項力があることから、実効性が乏しい。

第 1 項第 3 号に定める委員の選出に関し、「地域内の住民」とあるところ、本会の運営に熱意のある者であれば、近隣等の住民にも対象を拡大することにより活動のより充実化を期することができることによる。

2. 会則第 8 条関連

会長人事が永年固定される弊害を避ける目的であれば、元々 1 期限定の延長であり、会長職の延長のみを禁じれば十分。また、ボランティア団体であるから、代表権者の明確化のような対外的な強い要請も無い。

3. 会則第 15 条関連

委員の選任は委員会の決定事項であり、総会はその決定を承認することとなっている。

(会則第 15 条第 2 項第 3 号 総会承認事項)

(会則第 15 条第 4 項第 4 号 第 7 条第 1 項第 3 号、第 3 項、第 4 項)

「承認」は総会に委ねられているおり、選任は委員会に委ねられていることから、これらのことを明確にするものである。

また、「補欠・補充」はそれぞれが規定されている条項に明記されており、選任規定のじょうこうでは記載不要であることから削除したものである。

会則改正（案）新旧対照表

下線部 改正部分

改正前	改正後
第2章 運 営 組 織 （委員の選出） 第7条 会の運営のため、次の各号に掲げる区分により選出した38名以内の委員を置く。 （1）荻窪地域内の以下の団体から推薦を受けた者20名以内 ア、町会・自治会 イ、中学校PTA及び小学校PTA ウ、青少年育成委員会 エ、商店会 オ、青年団体、女性団体、障害者団体、高齢者団体、消費者団体及び労働者団体 カ、委員会が決定する上記以外の地域活動団体。 （2）号略 （3）荻窪地域内の住民で本会の運営に熱意のある者で、委員会に諮り選出された者14名以内 （委員の任期） 第8条 委員の任期は、1期2年とし、2期を原則とする。 第2項 略 3 会の運営上必要な場合、委員会の承認を得て、1期を限度に延長することができる。ただし、会長職にあった委員は、この限りではない。	同左 同左 <u>オ、社会貢献の実績があると委員会が認定する上記以外の地域活動団体</u> （3）本会の運営に熱意のある者で、委員会に諮り選出された者14名以内。<u>この項により委員となる者は荻窪地域内の住民を原則とするが、委員会の承認を得た場合はこの限りではない。</u> 3. 会の運営上必要な場合、委員会の承認を得て、1期を限度に延長することができる。ただし、<u>会長職にあった委員は、その会長職を継続延長することとはできない。</u>

(会議の審議、成立等) 第15条 会議の審議事項は次のとおりとする。 第2項、(総会成立要件等及び第1号乃至第2号 省略) (3) 委員の承認に関すること 第3項 略 第4項 委員会は委員全員を持って構成し、次の事項の審議を行う。 第1号乃至第3号 略 (4) 補欠及び補充の委員の承認に関すること	同左 同左 同左 同左 (4) 委員の選任に関すること
--	--

(参考資料)

委員名簿

令和7年4月22日現在

役職・所属	氏名	期	住所	選出区分
会 長	熊谷 伸成	23期	宮 前	町会
副 会 長	西島 肇	24期	荻窪	地域住民
	香取 真実	23期	本天沼	地域住民
会計監事 (2名)	三原 紀久恵	24期	荻 窪	東京税理士会荻窪支部
	望月 博元	25期	荻 窪	東京税理士会荻窪支部
(経理担当) 総務部 (3名)	◎ 杉原 幸一郎	23期	南荻窪	町会
	上田 昌子	23期	清 水	NPO法人 すぎなみ栄養と食の会
	中島 圭子	24期	宮 前	地域住民
地域交流部 (5名)	◎ 西島 肇	24期	荻窪	地域住民
	○ 平沢 昌子	24期	荻 窪	地域住民
	武山 尚道	24期	清 水	地域住民
	松尾 光	24期	南荻窪	地域住民
	町田 恵子	25期	荻 窪	OgiLOVE(おぎらぶ)
事業企画部 (6名)	◎ 香取 真実	23期	本天沼	地域住民
	菊野 一雄	23期	荻 窪	地域住民
	弘中 義夫	23期	荻 窪	地域住民
	竹田 佳保利	24期	荻 窪	地域住民
	山中 靖之	24期	南荻窪	商店会
	河合 淳子	25期	荻 窪	OgiLOVE(おぎらぶ)
広報部 (4名)	◎ 大石 正明	24期	荻 窪	地域住民
	伊藤 久美子	23期	南荻窪	地域住民
	三谷 啓子	24期	上 荻	町会
	鈴木 知子	25期	南荻窪	地域住民
21名	◎印：部長 ○印：副部長 23期：7名、24期：10名、25期：4名			

第2章 運 営 組 織

(委員の選出)

第7条 会の運営のため、次の各号に掲げる区分により選出した38名以内の委員を置く。

(3) 荻窪地域内の住民で本会の運営に熱意のある者で、委員会に諮り選出された者14名以内

改正案

(a)原則として荻窪地域内の住民で本会の運営に熱意のある者で、委員会に諮り選出された者14名以内 (「で」が重なる:現行も然り)

(b)原則として荻窪地域内に居住し本会の運営に熱意のある者で、委員会に諮り選出された者14名以内

(例外規定の明記なし)

(c)荻窪地域内の住民を原則とし、本会の運営に熱意のある者で、委員会に諮り選出された者14名以内

(「原則」のかかり方が曖昧。例外規定の明記なし)

(d)本会の運営に熱意のある者で、委員会に諮り選出された者14名以内。荻窪地域内の住民を原則とするが、委員会により特段の承認を得た場合はこの限りではない。

(「特段」とは、区域外であることを踏まえた承認が要件であることを示す)

(住民原則文言のかかり方が曖昧)

(e)本会の運営に熱意のある者で、委員会に諮り選出された者14名以内。この項により委員となる者*は荻窪地域内の住民を原則とするが、委員会により特段の承認を得た場合はこの限りではない。 (*代替として「対象となる者は」)

(同上)

(住民原則文言のかかり方が明確)

註解

原則/例外 「原則」の文言には「例外規定」とその要件規定が通例。(「特段の」)

その要件規定によって、制限的であることを示す。

また、数量において例外が原則を上回ることはない。

25期協議会委員の配置について(案)

R7.3.18

	氏名	住所	推薦団体	配置部
1	望月 博元	荻窪3丁目	東京税理士会荻窪支部	会計監事
2	町田 恵子	上荻2丁目	OgiLOVE	地域交流部
3	河合 淳子	成田東4丁目	OgiLOVE	事業企画部
4	鈴木 知子	南荻窪1丁目	公募	広報部

上記により、委員配置は、下記のとおりとなる。(20名)

会長	熊谷委員	1
副会長	西島委員・香取委員	-
会計監事	三原委員・望月委員	2
総務部	◎杉原委員・上田委員・中島委員	3
地域交流部	◎西島委員・○平沢委員・武山委員・松尾委員・町田委員	5
事業企画部	◎香取委員・菊野委員・弘中委員・山中委員・竹田委員・河合委員	6
広報部	◎大石委員・伊藤委員・三谷委員・鈴木委員	4

(◎部長 ○副部長)

令和6年度 委員活動費執行状況表

年間予算額	¥3,843,000
-------	------------

月	当月執行額	執行累計額	予算残額	執行率
4月	¥261,000	¥261,000	¥3,582,000	6.79%
5月	¥259,500	¥520,500	¥3,322,500	13.54%
6月	¥249,000	¥769,500	¥3,073,500	20.02%
7月 (追加分含む)	¥367,500	¥1,137,000	¥2,706,000	29.59%
8月	¥231,000	¥1,368,000	¥2,475,000	35.60%
9月	¥355,500	¥1,723,500	¥2,119,500	44.85%
10月	¥397,500	¥2,121,000	¥1,722,000	55.19%
11月	¥307,500	¥2,428,500	¥1,414,500	63.19%
12月	¥289,500	¥2,718,000	¥1,125,000	70.73%
1月	¥244,500	¥2,962,500	¥880,500	77.09%
2月	¥346,500	¥3,309,000	¥534,000	86.10%
3月		¥3,309,000	¥534,000	86.10%

令和6年度 予算執行状況表【収入】

R7.3.14

区分	当初予算額		振替・流用・返還	予算現額		収入済額		収入予定額 (自主財源)	予算現額と収入額の差額	
	補助金	自主財源		補助金	自主財源	補助金	自主財源		補助金	自主財源
1 区補助金	8,656,600		0	8,656,600		8,656,600		0	0	
① 委員活動費	3,843,000		0	3,843,000		3,843,000		0	0	
② 事業費	4,583,600		0	4,583,600		4,583,600		0	0	
③ 事務局運営費	230,000		0	230,000		230,000		0	0	
2 諸収入		336,000	0		336,000		232,803	0		▲ 103,197
① 事業参加費		151,000	0		151,000		117,100	0		▲ 33,900
② 自動販売機手数料		0	0		0		0	0		0
③ 模擬店収入		175,000	0		175,000		106,211	0		▲ 68,789
④ 雑収入		10,000	0		10,000		9,492	0		▲ 508
3 繰入金		0	0		0		0	0		0
4 繰越金		344,391	0		344,391		344,391	0		0
計	8,656,600	680,391	0	8,656,600	680,391	8,656,600	577,194	0	0	▲ 103,197

令和6年度 予算執行状況表【支出】

R7.3.14

区分	当初予算額		返還・振替・流用		予算現額		執行済額		執行予定額		執行可能額(残高)	
	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源
1 委員活動費	3,843,000		0	0	3,843,000	0	3,309,000		320,000		214,000	
2 事業費	4,583,600	329,000	0	0	4,583,600	329,000	3,902,581	140,273	378,030	0	302,989	188,727
① 学級講座費	419,000	15,000	0	0	419,000	15,000	355,550	0	7,150	0	56,300	15,000
② センターカレッジ費	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 集団事業費	790,000	150,000	0	0	790,000	150,000	760,674	65,013	0	0	29,326	84,987
④ 地域活動事業費	45,000	0	0	0	45,000	0	43,850	0	0	0	1,150	0
⑤ 懇談会費	80,000	90,000	0	0	80,000	90,000	20,711	45,320	0	0	59,289	44,680
⑥ 広報活動費	1,568,600	10,000	0	0	1,568,600	10,000	1,472,198	0	49,500	0	46,902	10,000
⑦ 周年記念事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 総会費	30,000	20,000	0	0	30,000	20,000	11,936	0	17,600	0	464	20,000
⑨ 保険料	63,000	17,000	0	0	63,000	17,000	39,550	13,200	18,000	0	5,450	3,800
⑩ 博識店運営費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 事務費	495,000	0	0	0	495,000	0	277,081	0	192,610	0	25,309	0
⑫ 交通・通信費	40,000	0	0	0	40,000	0	37,570	0	2,200	0	230	0
⑬ 渉外費	10,000	20,000	0	0	10,000	20,000	1,968	16,740	0	0	8,032	3,260
⑭ 協働事業費	1,043,000	7,000	0	0	1,043,000	7,000	881,493	0	90,970	0	70,537	7,000
3 事務局運営費	230,000	0	0	0	230,000	0	172,251	0	11,608	0	46,141	0
4 委員研修費		100,000	0	0		100,000		23,250	0	0		76,750
5 繰出金	0		0	0	0		0	0	0	0	0	0
6 諸支出金		101,391	0	0		101,391		179,603		▲ 100,000		21,788
7 予備費		150,000	0	0		150,000		0		0		150,000
計	8,656,600	680,391	0	0	8,656,600	680,391	7,383,832	343,126	709,638	▲ 100,000	563,130	437,265

令和7年度 事業企画部 講座計画 案

2025.2.28

月	番号	ジャンル	講座名	開催日	回数	担当	備考
4月	①	文学	初心者のための短歌教室	4/14,5/12,6/9 (月)	3回	香取	本天沼多目的室
			4/22定期総会				高井戸
5月	②	音楽	合唱のためのヴォイストレーニング	5/16,23,30 (金)	3回	弘中	高井戸
6月	③	健康	腰痛スッキリ体操	6/13,20,27 (金)	3回	山中	荻窪会議室和室
	④		はじめての手話～手話であいさつをしよう～	6/18,25,7/2 (水)	3回	竹田	本天沼多目的室
7月	⑤	子ども	講談出前授業	7/7(月)10:45～11:30	1回	菊野	桃二小
	⑥	趣味	はじめての浴衣着付講座～自分で帯を結ぼう～	6/28,7/5,7/12 (土)	3回	竹田	荻窪会議室和室
8月	⑦	子ども	さいえんす縁日	8/3(日)午後		事業企画	本天沼
			(事業企画・地域交流合同)			地域交流	
	⑧		講談鑑賞会	8/30 (土)	1回	菊野	荻窪会議室
	⑨		防災フォーラム	8/31(日)	1回	山中	本天沼多目的室
9月	⑩				1回		
	⑪	趣味	多肉植物の寄せ植え		1回	竹田	荻窪会議室洋室
10月	⑫	趣味	ハロウィンフラワーアレンジメント	10/6(月)10:30～12:00	1回	香取	船越千尋先生荻窪会議室洋室
	⑬	外	善福寺池公園	10/16 (木)	1回	弘中	善福寺公園
11月	⑭	外	大人の社会科見学～杉並清掃工場		1回	竹田	杉並清掃工場
	⑮				1回		
12月	⑯	文学	文学講座				
	⑰	音楽	音楽鑑賞 演奏				大学弦楽、音大生、アマオケ
1月	⑱	荻窪	荻窪三庭園お散歩	R8年1/17(土)	1回	香取	長谷川先生
	⑲						
2月	⑳						
	㉑						
3月	㉒						

講座アンケートのお願い

講座名：オペラ教室

講師：古川 真紀

1. 性別： 男性（1名） 女性（2名） 不明（1名）
2. 年齢： 40代以下 50代（1） 60代（1） 70代（2） 80代以上
3. この講座を何でお知りになりましたか？（該当するもの全て）
①広報すぎなみ（4） ②わたしのおぎくぼ ③ホームページ ④その他（ ）
4. 荻窪地域区民センターの開催する講座や催事に、これまでに参加されたことがありますか？
① 今回が初めて（3） ② これまでに1～2回 ③ 3回以上（1）
5. このようなオペラをテーマとした講座に、これまでに参加されたことがありますか？
① 今回が初めて（4） ② これまでに1～2回 ③ 3回以上
6. 今回の講義の内容は如何でしたか？
①良かった（4） ②普通 ③物足りなかった ④その他（ ）
7. 今回のオペラ実践（歌、芝居入門編）の企画は如何でしたか？
①良かった（2）②普通 ③物足りなかった ④その他（2）別に分けた方が良かった；なし
9. 講義の内容について気付いたことがあればお聞かせ下さい。
10. オペラ実践の企画について気付いたことがあればお聞かせ下さい。
* 演じるのも楽しいと思いました。
11. 講座の運営について気付いたことがあればお聞かせ下さい。
12. 今後どのような講座の開催を希望しますか？
* またオペラ講座をお願いします。

☆ご協力ありがとうございました。

No.374

わたしのおぎくぼ

さいえんす

これからのスケジュール

人と集い

第二宝湯

オペラ

川柳報告

こども祭り報告

総会報告

事業会計令和6年度決算報告・令和7年度予算 (単位:円)

区分	令和6年度		令和7年度
	予算	決算	予算
収入の部			
区補助金	8,656,600		
随時収入			
繰越金			
合計			
支出の部			
役員活動費	3,843,000		
事業費			
事務局運営費			
委員研修費			
経文出金			
予備費			
合計			

講座などのご案内

まっぷ報告

かるた報告

博物館

お知らせ

4/8(火) 原稿締切

4/15 (火) データ入稿

4/22 (火) 初校校正

4/30 (水) 初校戻し

5/7(水) 二校戻し

5/16 (金) 校了

5/27 発行

各部から

■地域交流部

活動を振り返って

地域の方々の様々な年齢層にスポットを当て、皆様が集い楽しめるイベントの企画を心がけています。

令和6年度は「おぎくぼセンター祭」(9月)は狛達地域民センターで開催しましたが、施設の一休館により「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」(11月)・「アート展」(12月)・「春の子どもまつり」(2月)はコミュニティふらっと本天沼で開催し、どのイベントも多くの方々にご来場いただきました。

次年度の活動に向けて

次年度は狛達地域民センターが改修中の為、コミュニティふらっと本天沼を中心に、テーマ「笑顔あふれるつどいの場」のもと、地域の皆様に寄り添い、楽しい「交流の場」を提供できるように進めていきます。

■事業企画部

令和6年度、10月末のセンター休館前に、「さいえんす緑日」や「防災フォーラム」等の大きなイベントを実施し、多くの方にご来場いただきました。また、音楽・絵本文学・朗読・腰痛体操・日本酒・短歌、戦前の報道写真等様々なジャンルの講座を実施しました。センター休館後は、阿佐ヶ谷のセンター、コミュニティふらっと本天沼、狛達会議室に場所を移して、川柳、無声映画、音楽、かるた等の講座を開催し事業を継続しました。

■総務部

当協議会の会務体(定例役員会・委員会、定期総会等)の運営と、予算の管理・執行を担当するほか、協議会を支える地域の諸団体を招いての「地域懇談会」、地域住民の交流促進の場としての地域交流会「こみゆに亭カフェ」を主催しています。

「地域懇談会」は、「狛達地域民センターの活動について」と題し、施設休館中の活動について意見交換を実施しました。2024年12月にオープンした新外荘を館外研修として見学しました。

■広報部

広報紙「わたしのおぎくぼ」とホームページで、イベント・講座などの開催案内、開催報告を掲載しています。令和6年度は広報紙を年5回発行し、エリア内小・中・高校、地域や町会等に11,000部を配布しました。地域の施設や人物を紹介している「狛達の人と集いの場」は連載を継続し、「狛達の記憶」があればなしは第39回をもって終了しました。活動報告23号(2023年4月～2024年3月)を発行しました。広報紙に掲載し切れないイベント・講座の開催報告はホームページで全て閲覧できます。

■会計監事

会計監事の事は、与えられた予算が事業計画に則り、適正に使われているかを検証することです。狛達地域民センター協議会の財源は、皆さんからの税金である杉並区からの補助金と、協議会が行う講座、おぎくぼセンター祭などのイベントによる自主財源で構成されています。これらを協議会がいかに有効に使い、地域の皆さんに活用していただいているか、毎月の役員会等に参加し、活動内容を把握して半期・通期決算の会計監査を行っています。

■OB会

OB会は協議会委員卒業後の希望者から構成され、協議会活動の手伝いとOB会員同士の親睦を図ることを目的としています。「センター祭り」や「さいえんす緑日」といった大きなイベントでは、サポーターとして運営に参加します。

センター施設が大規模改修中で、複数年での協議会活動となるなか、イベント・講座等への受講参加で事業に寄与できたらと考えています。また令和7年度にはコロナ禍以来久々のOB会の通常総会が開催できるような準備をしています。

2024年度 地域交流部 イベント一覧表

月	開催日	名 称	参加人数
9月	9/8⑤	おぎくぼセンター祭	約800
11月	11/9⑤	狛達音楽祭 地域ふれあいアフタヌーンコンサート	約30
12月	12/14⑤・15⑤	アート展	約240
2月	2/23⑤	春の子どもまつり	約340



2024年度 事業企画部 講座等実績一覧表

月	開催日	名 称	参加人数	講 師
4月	4/19・26⑤	歌を交えた口腹エグザサイズ	36	岡崎峰子
5月	5/8・15・22⑤	大人の絵本レッスン ～季節に生きたヒント～ Part2	58	生田美秋
	5/25⑤	多肉植物の寄せ植え	20	吉野恵
6月	6/3・17・7/1⑤	初心者のための短歌教室	43	平岡直子
	6/7・14・21⑤	背骨を癒えよう！ 腰痛スッキリ体操	51	高橋泉史
	6/27⑤	日本酒よもやま話	24	内山幸二
7月	7/1⑤	講談鑑賞出前授業(西田小)	約80	神田山崎
	7/28⑤	さいえんす緑日	約480	—
8月	8/3⑤	講談鑑賞会	41	神田山崎他
	8/8・22・9/5⑤	いざいし朗読教室	52	文学・文芸 岡 慎子
10月	10/5⑤	防災フォーラム	37	山崎隆盛他
	10/26⑤	昭和100年記念ぬすらしい戦前の報道写真展	40	一般教養 石黒敬章
11月	11/23・12/21・1/18⑤	初心者のための川柳教室	33	文学・文芸 春田真名
	11/28⑤	大人の社会科見学 ～杉並清掃工場～	14	清掃一般事務組合
12月	12/8⑤	活弁士が無声映画を語る	39	麻生八咫 他
1月	1/26⑤	「趣味の手作りヴィジュアルイオリ」のおおはなし	23	高倉 理
2月	2/7⑤	「すぎなみ詩歌館かるた」の世界	11	文学・文芸 若下武彦他
	2/8・15⑤	オペラ教室～オペラって何？～	24	音楽 古川真紀
3月	3/1⑤	お散髪まっぶり作り	3	健康・運動 長谷川雅也

2024年度 総務部の主な活動

月	開催日	内 容
4月	4/23⑤	令和6年度定期総会
10月	10/19⑤	地域懇談会 狛達地域民センターの活動について
	10/19⑤	館内研修「AED・心肺蘇生について」
11月	11/5⑤	地域清掃「クリーン大作戦」実施
3月	3/4⑤	館外研修「新外荘」見学

2024年度 広報部 広報紙「わたしのおぎくぼ」発行

月	No.	主な掲載内容
活動報告23号	—	協議会活動状況(2023年4月～2024年3月)
4月・5月号	368	常務会長挨拶、年間行事予定、人と集いの場「杉並区立中央図書館」、コラム「新緑に寄せて」
6月・7月号	369	「さいえんす緑日」案内、人と集いの場「杉並保健所」、コラム「日々のスケッチ」、定期総会
8月・9月号	370	「おぎくぼセンター祭」案内、人と集いの場「狛達タウンゼン」、コラム「緑のトンネル」、防災フォーラム案内
10月・11月・12月号	371	「第46回アート展」案内、人と集いの場「取道音楽祭」、コラム「旧比谷公園で考えたこと」、「アフタヌーンコンサート」案内
1月・2月・3月号	372	「春の子どもまつり」案内、人と集いの場「杉並公会堂」、コラム「新外荘と開館記念日」、「おぎくぼセンター祭」報告

所属	担当	委員住所	番号	常置先	届け先住所	部数	備考	前担当
監事	三原	荻窪5	1	西武信用金庫荻窪支店	荻窪5-28-16	20		三原
監事	三原	荻窪5	2	東京税理士会荻窪支部	荻窪5-16-12	10		三原
広報	大石	荻窪3	3	日本ドライ	荻窪3-31	10		恵羅
広報	大石	荻窪3	4	荻窪駅 西口		20		恵羅
広報	大石	荻窪3	5	荻窪駅 中央口		80		恵羅
広報	大石	荻窪3	36	ミニヨン	荻窪4-31-3	5	2021新規	西村
広報	伊藤	南荻窪1	6	CAFE Kleine Pause	南荻窪1-8-36	10	202407新規	伊藤
広報	伊藤	南荻窪1	7	プクプク（春日屋 須田）	南荻窪4-1-15	20		竹田
広報	伊藤	南荻窪1	41	理容室 ライト	南荻窪1-40	10		中島
広報	三谷	上荻1	9	明るい生活社（荻窪百点）	上荻1-18-3	5		本田
広報	三谷	上荻1	10	スーパーアキダイ荻窪店	上荻1-19-10	50		本田
広報	三谷	上荻1	38	定村歯科医院	荻窪5-16-1	5		中島
事業企画	熊谷	宮前3	11	まちなかコミュニティ西荻みなみ	西荻南2-28-14	10	2021新規	西村
事業企画	山中	南荻窪4	39	杉並宮前三郵便局	宮前3-31	20		船津
事業企画	菊野	荻窪3	12	カフェ&ホールWith遊	荻窪3-46-13	10	2021新規	西村
事業企画	菊野	荻窪3	14	コナミスポーツクラブ	荻窪5-30	20		杉浦
事業企画	菊野	荻窪3	30	クロダ薬局	荻窪5-29-8	25		杉原
事業企画	弘中	荻窪5	15	Fいわもり	荻窪5-21-11	20	2021新規	杉浦
事業企画	弘中	荻窪5	16	和太鼓「龍」（練習場）	荻窪5-22-9	30	藤ビル地階	弘中
事業企画	弘中	荻窪5	17	山形内科	荻窪5-19-15	10		弘中
事業企画	弘中	荻窪5	18	オオタクリニック	荻窪5-8-11	20		弘中
事業企画	香取	本天沼2	20	第二宝湯	本天沼2-7-13	10	2021新規	西村
事業企画	香取	天沼3	22	西島畜産	本天沼2-3-7	50		香取
事業企画	香取	天沼3	43	下井草南郵便局	下井草1-25	20		武山
事業企画	竹田	荻窪2	13	山梨中央銀行荻窪支店	南荻窪1-42	10		菊野
事業企画	竹田	荻窪2	23	みずほカメラ会	荻窪2-12-4	10	佐藤会長宅	西村
事業企画	竹田	荻窪2	24	にんじんの会	荻窪2-29-3	10		竹田
事業企画	竹田	荻窪2	25	荻窪川南郵便局	荻窪2-31	20		竹田
事業企画	竹田	荻窪2	26	都筑内科医院	荻窪2-31	10		竹田
総務	上田	清水3	21	本天沼郵便局	本天沼3-40-10	10		香取
総務	上田	清水3	27	東京衛生病院	天沼3-17-3	30		桑山
総務	上田	清水3	28	荻窪法人会	天沼3-7-3	10		上田
総務	杉原	南荻窪4	8	ケア24南荻窪	南荻窪2-28	10		船津
総務	杉原	南荻窪4	33	オーケーストア	南荻窪4-26-1	50		小野
地域交流	松尾	南荻窪4	31	銭湯・極楽や	上荻2-40-14	10	2021新規	西村
地域交流	松尾	南荻窪4	32	城西病院	上荻2-41	30		上田
地域交流	西島	荻窪4	19	松山医院	荻窪5-26-3	5		西島
地域交流	西島	荻窪4	34	中島歯科	荻窪4-5-16	10		杉浦
地域交流	西島	荻窪4	35	うめま薬局	荻窪4-21	10		杉浦
地域交流	西島	荻窪4	37	荻窪四郵便局	荻窪4-22	20		中島
地域交流	西島	荻窪4	46	桃井診療所	荻窪5-13	20		西島
地域交流	中島	宮前3	40	宮川うなぎ店	南荻窪1-1-14	10		中島
地域交流	武山	天沼3	42	教会通り商店街	天沼3丁目	10		堀川
地域交流	武山	清水1	44	カメラのさくらや	上荻1-16-3	10		武山
地域交流	武山	清水1	45	フレンド不動産	清水1-15-22	10		武山
地域交流	平沢	荻窪1	29	スギコウ	荻窪4-6-16	10		杉原
地域交流	平沢	荻窪1	47	セブンイレブン桃二小南店	荻窪5-17	50		平沢

(写)

総務財政委員会資料
令和7年2月27日
政策経営部企画課公民連携担当
政策経営部財政課

令和7年度区民参加型予算について

区政経営改革推進計画に基づく区民参加型予算については、令和5年度から取組を進めているところであるが、今後もより多くの区民が地域の課題を自分事として捉え、区政に感心を持ち、より多くの区民が関わる機会を増やしていく取組がさらに広がるよう、令和7年度は以下のとおり進めていくこととする。

1 令和7年度募集テーマ及び背景

(1) 募集テーマ

健康・ウェルネス ～心身ともに健やかに～

(2) 背景

多くの世代・属性など、広く区民が興味関心を抱く分野であり、かつ区として新たな視点でのアイデアや地域の多様なニーズの把握が必要であると考えられる分野から、テーマ選定を行った。本テーマは、身体的健康のみならず、精神的健康や社会的健康を含めた広範な内容とすることにより、区民からのより幅広い内容の提案を期待するものである。

2 予算規模

提案いただく1事業の上限額は2,000万円（単年度）とする。なお、全体の予算規模は、区民等からいただく提案の内容・規模等を勘案し、これまでの総額6,000万円程度を視野に、令和8年度予算編成の中で総合的に判断する。

3 実施に当たっての留意点

- (1) より実効性の高い事業提案をいただけるよう、公民連携プラットフォーム（すぎなみプラス・すぎなみボイス）を活用しながら、地域の担い手同士が連携・協働して提案を練っていきける「場作り」を行っていく。
- (2) 地域団体や教育機関といった地域の担い手との連携を深めながら、事業提案や投票の働きかけを行っていく。

4 実施スケジュール（案）

時期	取組内容
R7 4月中旬 ～6月	区民等による事業提案募集開始（広報紙4/15号掲載予定） 区民による事業提案の機運醸成を図るためワークショップの開始
7月～9月	提案事業について、区において事業実施が可能か選定
10月 ～11月中旬頃	選定した事業案を公表し、区民投票を実施
11月下旬頃 ～12月下旬	投票結果の公表 投票で上位の事業について、事業実施方法等の詳細検討 当初予算査定において予算案に反映する事業を決定
R8 1月末	令和8年度当初予算案の公表に合わせ、反映した事業等を公表

令和7年度 年間スケジュール

4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	
1 火	部会	1 木		1 日		1 火	部会	1 金		1 月	
2 水		2 金		2 月		2 水		2 土		2 火	部会
3 木		3 土	憲法記念日	3 火	部会	3 木		3 日	さいえんす縁日	3 水	
4 金		4 日	みどりの日	4 水		4 金		4 月		4 木	
5 土		5 月	こどもの日	5 木		5 土		5 火	部会	5 金	
6 日		6 火	振替休日	6 金		6 日		6 水		6 土	
7 月		7 水	部会	7 土		7 月		7 木		7 日	
8 火	部会 会計監査	8 木		8 日	コースター体験	8 火	部会	8 金		8 月	
9 水		9 金		9 月		9 水		9 土		9 火	部会
10 木		10 土		10 火	部会	10 木		10 日		10 水	
11 金		11 日		11 水		11 金		11 月	山の日	11 木	
12 土		12 月		12 木		12 土		12 火	部会 休み	12 金	
13 日		13 火	部会	13 金		13 日		13 水		13 土	
14 月		14 水		14 土		14 月		14 木		14 日	
15 火	部会 役員会 定期総 会リハーサル	15 木		15 日		15 火	部会	15 金		15 月	敬老の日
16 水		16 金		16 月		16 水		16 土		16 火	部会
17 木		17 土		17 火	部会 役員会	17 木		17 日		17 水	
18 金		18 日		18 水		18 金		18 月		18 木	
19 土		19 月		19 木		19 土		19 火	部会 役員会	19 金	
20 日		20 火	部会 役員会	20 金		20 日		20 水		20 土	秋まつり前日準備
21 月		21 水		21 土		21 月	海の日	21 木		21 日	秋まつり
22 火	定期総会 感謝状 贈呈式 委員会 部会	22 木		22 日		22 火	部会 役員会	22 金		22 月	
23 水		23 金		23 月		23 水		23 土		23 火	秋分の日
24 木		24 土		24 火	部会 委員会	24 木		24 日		24 水	部会 役員会
25 金		25 日		25 水		25 金		25 月		25 木	
26 土		26 月		26 木		26 土		26 火	部会 委員会	26 金	
27 日		27 火	部会 委員会	27 金		27 日		27 水		27 土	
28 月		28 水		28 土		28 月		28 木		28 日	
29 火	昭和の日	29 木		29 日		29 火	部会 委員会	29 金		29 月	
30 水	部会休み	30 金		30 月		30 水		30 土	講談鑑賞会	30 火	部会 委員会
		31 土				31 木		31 日	防災フォーラム		
4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
1 水		1 土		1 月		1 木		1 日		1 日	春の子どもまつり
2 木		2 日		2 火	部会	2 金		2 月		2 月	
3 金		3 月	文化の日	3 水		3 土		3 火	部会	3 火	部会
4 土		4 火	部会	4 木		4 日		4 水		4 水	
5 日		5 水		5 金	アート展前日準備	5 月		5 木		5 木	
6 月		6 木		6 土	アート展	6 火	部会	6 金		6 金	
7 火	部会	7 金		7 日	アート展	7 水		7 土		7 土	
8 水		8 土	アフタヌーン コンサート	8 月		8 木		8 日		8 日	
9 木		9 日		9 火	部会 役員会	9 金		9 月		9 月	
10 金		10 月		10 水		10 土		10 火	部会	10 火	部会
11 土		11 火	部会	11 木		11 日		11 日	建国記念の日	11 水	
12 日		12 水		12 金		12 月	成人の日	12 木		12 木	
13 月	スポーツの日	13 木		13 土		13 火	部会	13 金		13 金	
14 火	部会	14 金		14 日		14 水		14 土		14 土	
15 水		15 土		15 月		15 木		15 日		15 日	
16 木		16 日		16 火	部会 委員会	16 金		16 月		16 月	
17 金		17 月		17 水		17 土		17 火	部会 役員会	17 火	部会 役員会
18 土		18 火	部会 役員会	18 木		18 日		18 水		18 水	
19 日		19 水		19 金		19 月		19 木		19 木	
20 月		20 木		20 土		15 火	部会 役員会	20 金		20 金	春分の日
21 火	部会 役員会 中間監査	21 金		21 日		21 水		21 土		21 土	
22 水		22 土		22 月		22 木		22 日		22 日	
23 木		23 日	勤労感謝の日	23 火	部会 休み	23 金		23 月	天皇誕生日	23 月	
24 金		24 月	振替休日	24 水		24 土		24 火	部会 委員会	24 火	部会 委員会
25 土		25 火	部会 委員会	25 木		25 日		25 水		25 水	
26 日		26 水		26 金		26 月		26 木		26 木	
27 月		27 木		27 土		27 火	部会 委員会	27 金		27 金	
28 火	部会 委員会	28 金		28 日		28 水		28 土	春の子どもまつり 前日準備	28 土	
29 水		29 土		29		29 木				29 日	
30 木		30 日		30		30 金				30 月	
31 金				31		31 土				31 火	部会 休み
10 月		11 月		12 月		1 月		2 月			